

# 主要事業マネジメントシート

部局名 府民文化部

事業名	御堂筋シンボルイヤー特別プログラム事業負担金 / 担当室課 都市魅力創造局 魅力づくり推進課					
予算額	H24	千円(	千円)	H26	千円(	千円)
	H25	千円(	千円)	H27要求	28,000 千円(	28,000 千円)
実績						
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 都市魅力の創造) <input type="checkbox"/> 成長戦略(項目名: ) <input type="checkbox"/> その他(項目名: )			<input type="checkbox"/> 人口減少関係(項目名: ) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン(項目名: )		
事業選択	役割分担	行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)都市魅力の向上を図り、国内外からの集客に繋げる事業は、行政の役割。	民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他 府・市・経済界が一体となり、民間と連携の上、実行委員会を立ち上げ、事業を推進。	
	事業手法	手法の妥当性	大阪の魅力を発信するためには、府単独ではなく、大阪市、経済界の三者が一体となり、民間とも連携の上、実行委員会を立ち上げ、事業を推進することで、発信力の強化など、目標達成に寄与することが可能となる。			
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない			
		将来のリスク管理	単年度ごとの事業であるため、問題なし。			
	事業間調整	庁内での連携	なし			
他事業との整合性等		他事業との重複はなし				
事業効果	目標・指標	(事業目標)	大阪のシンボルである御堂筋を開放し、シンボルイヤーにふさわしい特別プログラムを実施することにより、大阪の魅力を創造し、国内外に発信する。			-目標に達しなかった場合の改善方策
		(指標)	・報道等掲出回数 50回以上 ・来場者アンケートにおいて、満足度の肯定評価(非常に良かった、良かった、と回答された方の割合) 75%以上			
		(実績)				
	(事業期間)	H 27 ~ H 27				
コスト分析	(指標)					
	(コスト分析結果)	H24(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円  H25(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円				
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>					